



幼保再編だより

平成28年9月29日発行

【第6回】

編集・発行
土庄町教育委員会事務局
教育総務課

土庄町では将来の子どもたちの充実した保育環境を整備するため、現在、幼稚園・保育所の再編について土庄町第2次幼保再編協議会を立ち上げ、協議をしています。この幼保再編だよりは、その協議内容や経過を適切に保護者の皆さんにお知らせするため作成したものです。

1、9月28日に行われた施設再編部会の協議内容について

(1)土庄幼稚園、湊崎幼稚園、愛の園保育所のアンケート結果について(子育て支援センターを除く。)

平成28年9月16日実施

①こども園を作ることに賛成しますか。

賛成する	162	88.0%
今のままでよい。	22	12.0%

(単位:人)

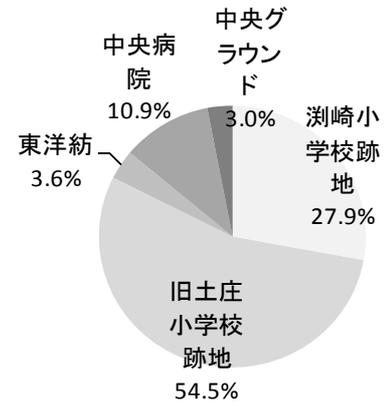
	在籍総数		
	児童数	保護者数	職員数
土庄幼	43	38	7
湊崎幼	44	39	8
愛の園	114	94	28
合計	201	171	43

②再編の方法について

①3園が同時に統合する。	110	60.8%
②土庄幼稚園と湊崎幼稚園は統合せず、愛の園保育所のみ建替えをする。	29	16.0%
③土庄幼稚園と湊崎幼稚園については、統合するかどうか各園で選択する。	42	23.2%

③こども園の建設候補地優先順位 (単位:人)

候補地	優先順位				
	1位	2位	3位	4位	5位
湊崎小学校跡地	47	57	36	2	2
旧土庄小学校跡地	96	40	16	2	1
東洋紡跡地	6	25	28	4	4
中央病院跡地	18	12	24	4	3
中央グラウンド	5	29	54	4	5



(2)審議内容について

①「幼保連携型認定こども園を新設することについて賛成しますか。」に対しては、アンケート結果が88.0%賛成ということもあり、3園共に賛成していただいた。

②「3園の統合がよいかそれとも愛の園保育所は建替えるが、幼稚園2園は存続した方がよいか。」については、60.8%の人が統合を選択したこともあり、3園の統合が了承されました。

②「こども園建設地の第1候補地は、どこがよいか。」については、54.5%の方が旧土庄小学校跡地を選択したため、第1候補地とすべきという意見が出たが、以前から建設候補地の利便性として、交通の便と駐車場が問題となっている。よって、愛の園保育所を例として登園時間の調査を行い、どの程度の駐車場また交通量を想定すべきか警察等とも相談をして、その結果を基にもう一度協議をしたらどうかという意見が出され、建設候補地の優先順位は次回の部会に持ち越されることとなりました。

2、今後の審議について

次回の審議は10月11日に決定していますが、建設候補地が決定次第、第2次幼保再編協議会を開催し、部会の報告の了承を求め、協議会としての方針を決定していくこととなります。